



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学附属図書館報「榆蔭」94号
Issue Date	1995-12-01
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/66430
Type	journal
File Information	yuin94.pdf





拾 蔭

Yuin

北海道大学附属図書館報

目 次

○附属図書館の将来構想 附属図書館長 三本木 孝…………… 1	○サービス統計…………… 12
○国際資料室を開設しました …… 5	○お知らせ …… 16
○新図書館情報サービスシステムについて その2 文献情報データベースサービス …… 6	○教官著作寄贈図書 …… 17
○データベース案内 ー参考閲覧室で利用可能な CD-ROMー …… 10	○謹告 …… 18
	○会議 …… 18
	○研修・講習会等 …… 20

附属図書館の将来構想

附属図書館長

三本木

孝

平成7年10月24日に開催された第161回図書館委員会において、附属図書館将来構想検討小委員会から報告を受けた「附属図書館将来構想に関する基本的合意事項」及び「新中央図書館の機能、施設の概要」が了承されました。その骨子は次の2点です。

- (1) 図書館を最適地を得て新築する。
- (2) 現在の北分館の機能を統合し、単一館の体制とする。

附属図書館将来構想に関する 基本的合意事項

1. 附属図書館に将来にわたって十分なスペースの書庫及び保存書庫を確保し、また、懸案の電子情報サービス機能を充実させ、併せて学習図書館設備を拡充させるため、現在の附属図書館本館の増改築ではなく、中央図書館

を新営する。

2. そのため基本的には北分館を中央図書館に統合する。

ただし、初年次向けの全学教育が、今後も旧教養部ないし北キャンパスで行われる場合には、学習や教育の便を考慮し、学習図書室（開架図書室）を引き続き北キャンパスに残す。

3. 新中央図書館は、全学的利用の便を考慮すると同時に、他方で、既に図書業務を統合し、また、図書業務の統合を予定している文系部局の便を考慮して、文系部局に隣接した場所に設置することとし、渡り廊下などでこれと接続させる。なお、具体的な設置場所は、今後、いくつかの候補地の中から全学のキャンパス計画を考慮しながら決定する。^{注1)}
4. 新中央図書館の新営は、附属図書館の基準

面積を活用して計画することとし、各部局からの面積の提供を求めない。また、新図書館構想に伴って各部局からの職員の提供は求めない。ただし、図書業務の統合に伴う定員の配置換についてはその限りではない。^{注2)}

5. 新中央図書館の利用開始に当たっては、これまでの利用規程などを見直すとともに、中央図書館と図書業務の統合を行っている部局については、部局図書室での返却・更新手続を可能とし、図書輸送サービスの実現も図る。
 6. 現在、北分館に図書業務を統合している言語文化部が、将来、新中央図書館から著しく遠隔の場所に新営された場合には、同部局の研究や教育に不便を生じさせないように配慮する。
 7. 新中央図書館には、従来どおり、特に、大学院生、助手、外国人客員研究員、名誉教授などを対象とした閲覧個室を設ける。また、書庫の図書あるいは視聴覚資料などの教育への活用の便宜を図るため、演習室等を設ける。
- 注1) この一館への統合は、現在の文系・理

系の各部局の基本的配置を前提としており、これが抜本的に変更される場合には、計画自体を再検討しなければならない。

注2) 新中央図書館は、今後、未統合の部局図書室の統合が可能となるよう、十分な書庫を確保するが、具体的な統合計画は、新営計画とは切り離して、当該部局と附属図書館の協議に委ねられる。

以上の結論に達した理由を補足説明します。

- 1) なぜ、改築・増築ではなく新築なのか。

現在の本館・分館とも部分増築を重ね、最も古い部分は本館は36年、分館は25年を経過しています。単に古くなっただけではなく、古い部分の周りに増築したため、古い部分の大改造、解体が困難であり、本館・分館とも現在地では増築の余地がありません。また、最も古い部分から解体し改築しようとするれば工事中の仮図書館が必要となりますが、その間、図書資料を収容できる代わりの施設があ

新中央図書館の機能・施設

新中央図書館：新しい時代に対応する学術情報サービス及び研究・教育支援環境の提供

中央図書館の機能	伝統的図書館機能	電子図書館機能	施設・設備
1. 資料の収集・保存	○物理的媒体資料 (図書、雑誌、視聴覚資料等)	○電子的媒体資料 (外部データベース、電子出版)	○書庫 ○保存書庫 ○電算機室(各種サーバ) ○メディア工作室
2. 資料の利用提供	○閲覧・貸出 ○文献複写 ○相互貸借	○全ての情報の統合的利用環境 ○ドキュメントデリバリー ○ネットワークの活用	○各種閲覧室 ・研究図書閲覧室 ・学習図書閲覧室 ○総合情報ターミナル
3. 情報利用支援	○レファレンスサービス	○学術情報利用研修 ○情報ナビゲーション	○研究個室 ○グループ研究室 ○学術情報研修室
4. 情報の発信	○印刷物(利用案内等)	○ネットワーク上での提供 (北海道大学独自データベース等)	○学内LAN
5. 管理・運営	○全学図書館(室)との連絡調整 ○部局との図書業務統合	○図書館サービス及び業務のネットワーク化 ○行政事務システム化	○事務室 ○会議室
部局図書室等	○研究図書館 ○学習図書館	○図書館サービス及び業務のネットワーク化	○部局図書室等 サービスステーション

りません。また、建築期間中のサービス機能縮小も不可能と思われます。

2) なぜ分館の統合なのか。

今後の学部一貫教育の展開充実が期待される中で、現在の分館の存続意義が薄くなることが予想されます。一方、開館時間の延長・休日開館、図書館機能の強化・高度化の要請に対して、職員数・資料・機材のどれをとっても零細な図書館は対処できず、機能の分散を極力避ける必要があります。なお、合意事項第2項に記された学習図書室について単独の図書室が適当か、より総合的な学習支援機能として集約されるべきかは今後の検討が必要です。

今後、新施設の具体的な内容は図書館委員会内で検討される予定です。「合意事項」第1項に示されている以下の2点は特に重要です。

- 1) 学習図書・参考資料を含めた開架図書室。
十分なスペースと夜間・土曜日利用に適した環境（照明、温度）の整備。
- 2) 保存書庫とバックナンバーセンター。現在、全学に分散している稀用図書・一定年数を経た雑誌の一括保存とハードコピー・ネットワークによるコピー配送サービス。集約保存を前提とすると学内で複数購入している雑誌の製本にかかる経費の節減も可能です。今後15～20年間の保存に対応する規模の書庫が求められます。

その他の機能を含めたキーワードを前ページの表に要約します。これも図書館委員会での検討されたものです。

これまで図書館委員会で審議された将来計画としては理系分館構想検討委員会報告（1988年館報第75号）があります。現在の本館が「人文社会系の学習研究図書館として機能することが

将来的に期待」されていた状況の下で、「図書館の機能の重点が移っていること、現実の問題として効率的な予算の運用が必要である」ことを認識し、「理系分館」に求められる機能として

- 1) 境界・共通領域の図書雑誌の収集と調整
 - 2) 科学技術関係の参考調査機能の体系的な整備
 - 3) 情報センター機能
 - 4) 複写センター機能（集中管理を前提）
 - 5) 異分野の基礎的学習用図書館機能（基礎的図書の集中整備）
 - 6) 保存図書館機能（古い図書雑誌の一元化）
- などが挙げられています。

また、「理系分館」の実現により図書資料の重複購入・校費で購入した図書の私蔵化の回避、検索サービス担当者の資質向上、夜間開館の実現が可能となることも期待されています。

理系部局の図書室との連携については、「部局学科の図書室のサービスと施設の位置付け、ある程度の統合にともなう職員の配置などを含め、今後検討と合意が必要である」とされています。

上に挙げられた中で電子化によるサービスはすでに向上の一途をたどっています。その他の機能を含め、「理系分館」が新施設に統合実現するものと期待します。

新図書館の建築場所には全学のキャンパス計画との整合性が求められます。現在、図書館・大型計算機センター・情報処理教育センターなどの情報担当施設がキャンパス内にどのように置かれるべきかが学術情報委員会の検討課題とされ、その結果がキャンパスマスタープラン委員会で審議される予定です。大学の情報環境整備を進めるには情報担当施設間の連携が不可欠で、将来を見据えた計画が求められています。

小委員会の結論を得るにあたり御努力いただいた石坂委員長、寺尾副委員長はじめ委員各位に心からお礼申し上げます。

附属図書館将来構想に関する検討の経緯

平成7年5月16日 第159回図書館委員会

北海道大学附属図書館将来構想 検討小委員会の設置について

1. 目的 附属図書館の将来構想について検討し、その結果を報告書としてまとめ、図書館委員会に報告する。
2. 構成
 - 館長
 - 分館長
 - 文学部，教育学部，法学部，経済学部，言語文化部，スラブ研究センターの図書館委員会委員のうちから3名
 - 理学部，工学部，大学院地球環境科学研究科，低温科学研究所，電子科学研究所，触媒科学研究所の図書館委員会委員のうちから3名
 - 医学部，医学部附属病院，歯学部，薬学部，農学部，獣医学部，水産学部，免疫科学研究所，医療技術短期大学部の図書館委員会委員のうちから3名
 - その他館長が適当と認めた者若干名

(以下略)

- ・中央図書館の新営について検討するため，附属図書館将来構想検討小委員会の設置を承認

- ・構成員（◎印は委員長，○印は副委員長）

附属図書館長		三本木 孝
北分館長		杉山 滋郎
文学部	教授	栗生澤猛夫
◎経済学部	教授	石坂 昭雄
スラブ研究センター	教授	原 暉之
理学部	教授	増田 道夫
工学部	教授	田頭 博昭
大学院地球環境科学研究科	教授	西 則雄
薬学部	助教授	横井 毅
○農学部	教授	寺尾日出男
免疫科学研究所	教授	上出 利光
大型計算機センター	教授	山本 強
情報処理教育センター	助教授	岡部 成玄

平成7年7月10日 第1回附属図書館将来構想検討小委員会

- ・委員長に石坂昭雄氏（経済学部教授），副委員長に寺尾日出男氏（農学部教授）を選出
- ・検討の進め方を了承

〃 8月3日

- ・理系部局図書館委員の意見交換

〃 8月8日

- ・文系部局図書館委員の意見交換

〃 9月28日 第2回附属図書館将来構想検討小委員会

- ・「附属図書館将来構想に関する基本的合意事項」を了承

〃 10月24日 第3回附属図書館将来構想検討小委員会

- ・「新中央図書館の機能・施設の概要」を了承

〃 10月24日 第161回図書館委員会

- ・「附属図書館将来構想に関する基本的合意事項」及び「新中央図書館の機能・施設の概要」を承認
- ・附属図書館将来構想検討小委員会の解散を承認

国際資料室を開設しました

附属図書館では、国際機関等（国際連合、EU、OECD、カナダ政府）からの寄託資料の有効利用をはかるために、附属図書館本館2階参考閲覧室内に「国際資料室」を開設し、該当資料を配置しました。

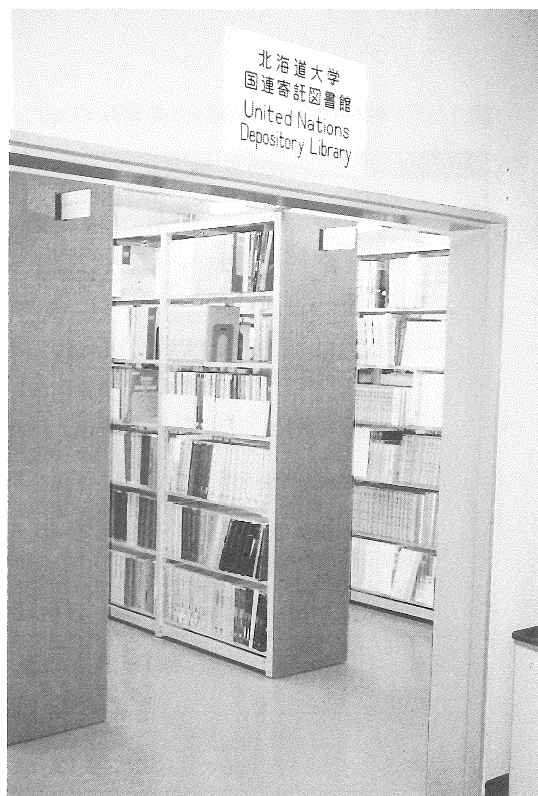
北大附属図書館は以前より上記の国際機関等から認定を受け、国連寄託図書館（部分寄託）、EU（EC）資料センター、OECD 寄託図書館、カナダ政府資料寄託図書館として、当該資料の寄託を受け、または購入し、ほぼ道内唯一の国際資料センターとして、学内外の利用者に資料の提供をしておりました。

従来これらは、参考閲覧室の一部書架に配架されておりましたが、資料の増加にともなう狭隘化と、学外者を含む幅広い利用者への公開の利便を考え、平成6年から計画を始め、平成7年夏に旧・語学演習室を改装、資料を再配置し

この度の開設となりました。また国連寄託図書館については、その地位を「全部寄託」へと変更。これによって、以前より要求の多かった国連各機関の記録文書も網羅的に収集されることとなりました。

資料の再配置以来、大学院生等を中心に利用が増加していますが、これらの資料がさらに広く活用され、国際理解促進の一助となることが望まれます。

国際資料の詳細については、参考調査掛までお問い合わせください。



新図書館情報サービスシステムについて

その2 文献情報データベースサービス

図書館では、世界的規模の文献情報（索引・抄録）をネットワーク（HINES）経由で提供しています。ユーザ登録をしていただければ普通のパソコン等で24時間いつでも利用できます。

ネットワークで提供しているデータベースは、Current Contents, Medline, BIOSIS です。Chemical Abstracts の導入についても検討中です。

各データベースは、それぞれ冊子体の索引誌が母体となっていますが、速報性、検索の多様性、データの蓄積量において、オンライン検索は数段勝っています。

現在、ユーザ登録数は400を超えていますが、さらに新たな利用者が増えることを期待して紹介します。

1. 検索の概要

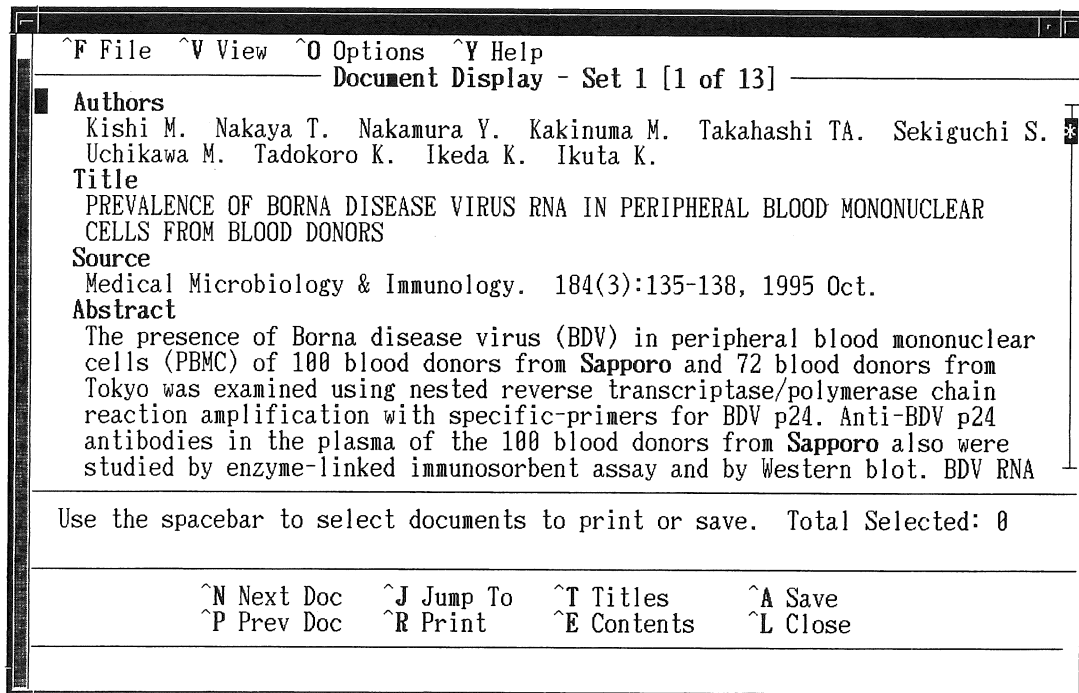
Current Contents を例に検索システムの概要を紹介します。

図1は、検索した1件分のデータを表示させたものです。著者、タイトル、掲載誌、頁、抄録、所属機関、住所など30項目以上のデータがあり、表示させる項目を選択することもできます。

図2は、Current Contents の検索画面です。簡単な操作でご利用のパソコンにこの画面がすぐに現れます。

- ・「コマンドライン」に検索する語や検索式をタイプして「Enter キー」（リターンキー）を押すと検索が実行されます。

図1 「1件分のデータ(部分)を表示させたところ」



- ・検索操作方法(コマンド)は、画面に示されていますのであらかじめ覚えておく必要があります。例えば、説明を見たいときは、[^Y Help] の表示のとおり、[CTRL] と [Y] を同時に押すと、それぞれの場面での説明文 (Help) が表示されるといった具合です。
- ・検索の対象をタイトル、抄録、キーワード、著者、誌名などの項目で限定することもできます。
- ・カテゴリー (一覧表示できます) によって、検索対象誌を限定することもできます。
- ・雑誌の巻号やデータ入力週でも検索できます。
- ・最新更新分、使用言語、原著論文、抄録のある論文などに限定することもできます。

- ・表示項目を設定(限定)することもできます。
- ・検索結果はプリントアウトしたり、フロッピーなどに書き込むこともできます。画面で一覧しながらマークして置き、それだけに絞ることもできます。
- ・検索式を保存しておき、次回以降利用することもできます。

2. データベースの内容

3つの文献データベースの概要・収録範囲は以下のとおりです。

(1) Current Contents

世界の主要な学術雑誌の目次速報です。毎週

図 2

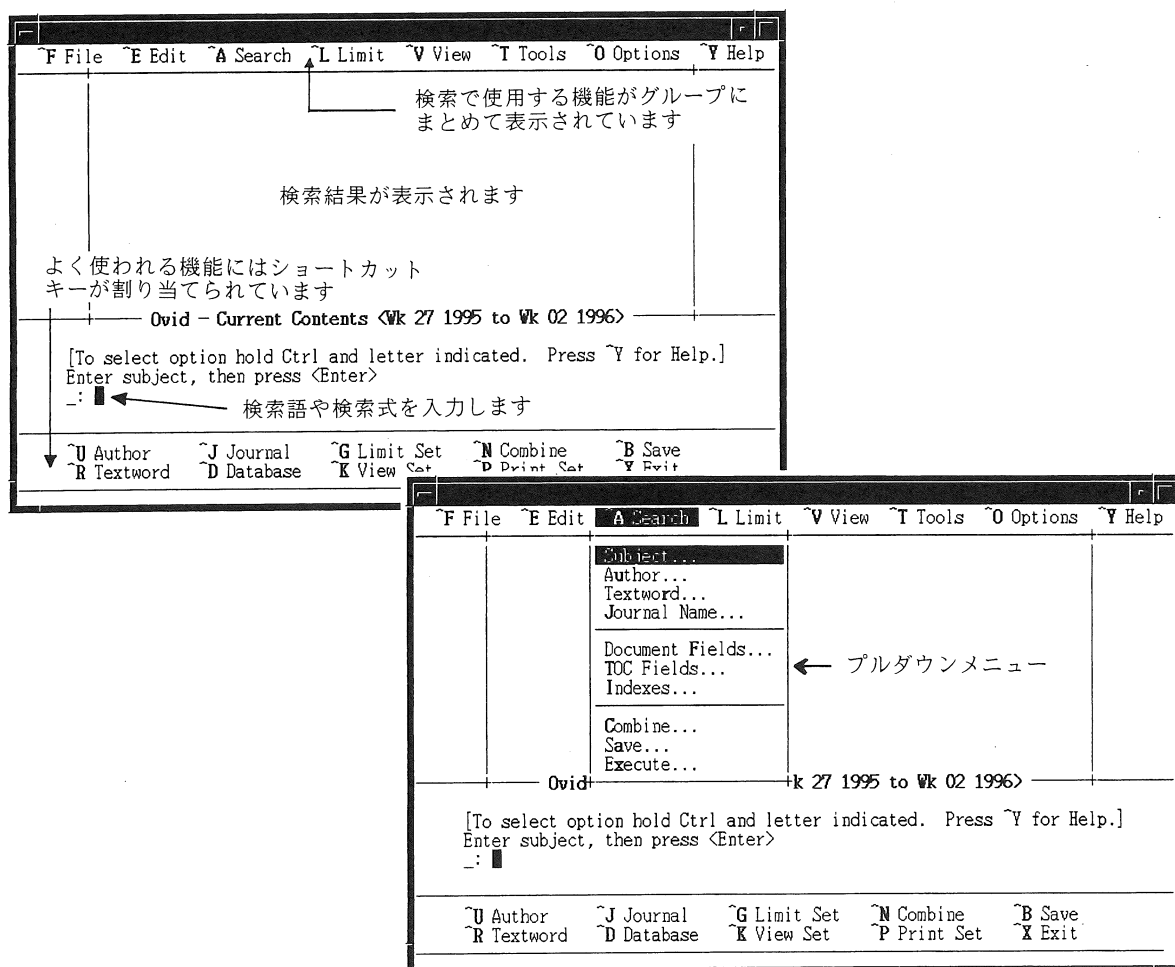


図 3 「プルダウンメニュー」

検索コマンドのさらに細かい指示も「プルダウンメニュー」で用意されます。

最新の情報が追加され、1年分蓄積されています。70%以上の文献には抄録も付いています。

このデータベースは以下の分野に分け提供されますが、北大では現在これらの全てを利用できます。

[人文・社会科学系]

• Arts & Humanities

歴史、言語、哲学、民族学、芸術、マスコミュニケーション等、人文科学分野の約1,200誌から採録しています。(Current Contentsのこの分野だけは、隔週更新です。)

• Social & Behavioral Sciences

ビジネス、財政、社会事業、公衆衛生等を含む社会科学・行動科学全般の約1,400誌。

[理学・工学系]

• Physical, Chemical & Earth Sciences

物理、化学、地球・海洋・天文、数学・統計学などの分野の約900誌。抄録付。

• Engineering, Computing and Technology

工学、建築、機械、コンピュータ技術、資源、エネルギーなどの分野の約900誌。抄録付。

[生命科学・医学系]

• Agriculture, Biology & Environmental Sciences

農林、植物、園芸、漁業、酪農、食品科学生物等関連分野の約1,000誌。抄録付。

• Clinical Medicine

医学、臨床医学全般の約900誌。抄録付。

• Life Sciences

医学、歯学、生化学、細胞・微生物、薬学、栄養学分野の約1,300誌。抄録付。

(2) Medline

米国国立医学図書館が作成している最も包括的な生命科学分野の文献データベースです。医学、臨床薬学、生物学のほか、冊子体のIndex Medicusには収録されていない歯学、看護学分野をも含めて、世界の約3千種の学術雑誌(日

本のものも約150誌)を対象としています。データは毎月更新され年間約30万件が追加されています。

Medlineの検索ソフトはCurrent Contentsと同じOvid(同社製)です。収録対象誌は、Current ContentsのLife Science編との重複がありますが、次のような特色があります。

- 1996年以降の全てのデータが利用できますので、長い期間の遡及検索ができます。
- 統制用語(検索のために用意された医学・生物学分野の専門用語。約1万6千語)を使って、テーマからの検索をより効率的に行うことができます。
- 入力した自然語を自動的に統制用語に導いてくれます。
- 年齢、性、ヒトなどで検索集合を絞ることもできます。

(3) BIOSIS [Bioscience Information Service of Biological Abstracts]

生物学、基礎医学、薬学から農産物、食品科学に至る生物学関係全般。収録対象誌は約9千誌。データは3か月ごと更新で年間30万以上追加されます。図書館では1992年分から提供しています。

検索ソフトはSpirs(Silver Patter社製)です。これも画面誘導方式ですので検索操作に戸惑うことは少ないと思います。

- 冊子体のBiological Abstractsにはない会議資料、米国特許なども採録されています。
- 冊子体は主題と統制語で構成され、体系分類区分索引や概念索引を利用して検索しますが、BIOSISは自然語や分類コードでの検索や索引リストの部分表示などが利用できます。

3. 検索用コンピュータについて

(1) MEDLINE, Current Contentsの利用

HINESに接続し、VT100エミュレーションが可能な通信ソフト(例えばHINES当局が無

償提供している通信ソフト [MML]) を搭載したパソコンであれば、接続方法(CS 接続, IP 接続)や機種(PC 98, Mac, IBM 互換パソコン, ワークステーション等)を問わず利用できます。

なお、接続方法については種々の理由により [IP 接続] をお奨めしています。

(2) BIOSIS の利用

BIOSIS の検索は、利用できるパソコン及びその環境が以下の通り限定されています。

- ・ NEC PC 98 および DOS/V 機。
- ・ HINES に IP 接続していること。
- ・ EMS メモリが 1 MB 以上あること。
- ・ MS-DOS のシステム (Ver 3.3 B 以上) が登録されていること。

その他にも各種の留意事項があるため、この検索のために新たにパソコンを導入する場合は、事前に情報システム課情報処理掛に照会をしていただければ幸いです。

4. 運用時間

原則として 24 時間提供していますが、午前 9 時から 10 時の間は、データ更新作業等のため、連絡なしに運用を停止することがあります。

図 4 は、時間帯別の利用状況を表したもので

す。午後 2 時～ 4 時の時間帯は利用が非常に混んでおり、アクセスできない場合があります。

5. 利用申請など

(1) 利用資格

本学の教職員で、データベース使用料(データベース毎に年額 1 万円)を校費で支出可能な方。HINES に利用登録されている方。

(2) 利用申請の手続き

「外部データベース検索サービスシステム利用申請書」を部局図書室へ提出してください(部局図書室に用意してあります)。

(3) 問い合わせ先

- ・ 利用申請、接続方法など
→ 情報処理掛(内線 4025)
- ・ 検索方法、データベースの内容など
→ 参考調査掛(内線 2973)

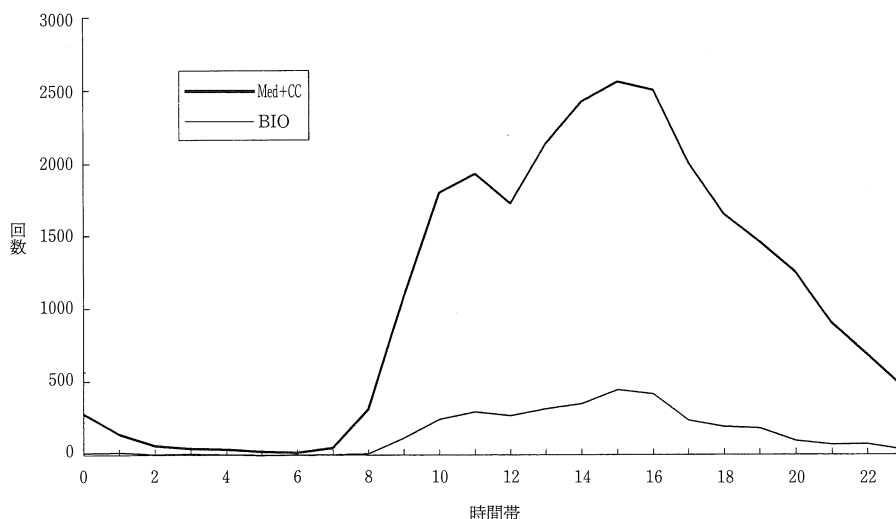
(4) 操作説明書

利用登録される方に操作説明書をお渡ししています。各部局図書室にも備えてあります。

(5) 利用者連絡フォーラム

利用登録者を対象に HINES に「フォーラム」(メーリングリスト)を設けて、運用案内、更新情報の提供、質問等を電子メールで行っています。(情報システム課)

図 4 時間帯別利用回数(平成 7 年 4～11 月)



データベース案内 — 参考閲覧室で利用可能な CD-ROM —

平成 7 年 12 月 1 日現在

	タ イ ト ル	収録範囲	更新頻度	収 録 内 容
1	Books in Print plus	Current	年 12 回	米国の出版目録。既刊・新刊本約 95 万タイトルの情報。
2	Bookbank (British Books in print)	Current	年 12 回	英国の総合出版目録。最近の絶版本及び近刊本を含む 45 万件の情報。
3	Russian Books in Print on CD-ROM	Current	年 1 回	1989～1993 年にロシアで刊行された全書籍, 及び 1997 年までの刊行予定タイトルを収録。
4	VLB Aktuell on CD-ROM (German Books in Print)	Current	年 6 回	ドイツの既刊・新刊本 60 万タイトルの目録情報。VLB の CD-ROM。
5	Humanities Index	1984-	年 4 回	人文科学分野の代表的な約 350 誌から芸術, 歴史, 古典, 言語, 音楽, 哲学等の記事索引を収録
6	Dissertation Abstracts Ondisc	1988-	年 4 回	主に米国の学位論文の抄録誌。 DAI (Dissertation Abstracts International), MAI (Masters Abstracts International), CDI (Comprehensive Dissertation Index) のレコードを収録。
7	EUROCAT on CD-ROM	1985-	年 4 回	EU 出版物及び文書の総合目録。45 万件以上。
8	OJCD	1952-	年 4 回	EU 公式記録 (Official Journal of the European Communities) の L シリーズの全データ, C シリーズの主要なテキスト及び抄録, その他を収録。
9	UNBIS Plus on CD-ROM	1979-	年 4 回	国連文書と出版物の書誌。国連図書館で収集された非国連出版物の書誌索引。主要な国連機関の決議の全文。投票情報と演説の書誌索引。
10	NTIS (DIALOG On Disc)	1980-1995	更新中止	米国政府後援による科学技術研究報告の書誌。
11	Boston Spa Conferences	Current	年 4 回	BLDSC 所蔵の世界の主要な会議議事録。30 万件以上。
12	Composite Index for CRC Hand-books (3rd ed.)		無し	CRC 社発行のハンドブックの総合索引。
13	OED 2nd edition		無し	The Oxford English Dictionary 2nd Edition CD-ROM: オックスフォード英語大辞典第 2 版, 全 20 巻の CD-ROM 版。現代用語を含む 50 万語の見出しと 140 万の用例を収録。語源, 同義語検索, 年代・作者・作品限定, 例文中の単語検索, 分野・地理区分限定等多機能検索ができる。
14	CD-HIASK	1985-1994	年 1 回	朝日新聞の全文記事データベース。1990 年以降は, 東京本社版及び名古屋版, 大阪版, 西部版を含む。
15	CD-ROM 版 世界大百科事典 (平凡社)		無し	本巻 30 巻, 索引 1 巻から総項目数 9 万に及ぶ本文全文, 索引語 40 万項目すべてを収録。図版 4,200 点, 数式, 化学式, 表など 5,000 点も検索できる。

	タ イ ト ル	収録範囲	更新頻度	収 録 内 容
16	現代用語の基礎知識	1993-1994	無し	現代社会でよく使用される新語を網羅。国際外交からスポーツ・レジャーまで148ジャンル。
17	広辞苑 第4版		無し	百科事典的国語辞典として定評のある、広辞苑第4版のデータ(総項目数22万、図版2,500、表組96)を含める。
18	CD- Word: Multilingual Dictionary Database		無し	世界12か国18冊の辞書を収録。 収録言語: Chinese, Danish, Dutch, English, Finnish, French, German, Italian, Japanese, Norwegian, Spanish, Swedish. 収録された各言語間での相互検索が可能。
19	学校基本統計データ	1955-1992	無し	初等・中等・高等教育機関を対象に、学校数、在学者数、卒業者数等についての種々の統計データ。
20	学校教員統計データ	1968-1989	無し	学校教員等を対象に、教員の属性、職務態勢及び採用・離職の異動状況等についての統計データ。
21	学校保健統計データ	1955-1992	無し	児童、生徒及び幼児を対象に、発育状態及び健康状態、身長、体重、栄養状態、視力聴力、歯の疾病・異常等の統計データ。
22	社会教育統計データ	1955-1990	無し	社会教育行政、公民館、図書館、博物館、青少年教育施設、婦人教育施設、文化会館等を対象に、施設数、開設状況、活動状況、利用者数、職員数、情報提供方法等についての統計データ。
23	CD-Book	1986-1992	無し	国内で出版されている図書の内容(要旨・目次)と書誌事項を収録。出版者住所録付。
24	CD-Magazine	1981-1992	無し	経済・産業関係の専門誌、一般雑誌約1,300誌の記事索引。
25	ヒロシマ・1945		無し	原爆記録フォトCD。
26	Aiken-CD(子ども家庭データベース)	1980-1992	無し	日本総合愛育研究所が所蔵する、子ども家庭福祉、母子保健等に関する種々の情報。「厚生省心身障害研究」の目録データベースを含む。
27	国文学研究資料館蔵マイクロ資料目録	-1988	無し	国文学研究資料館が撮影収集した全国各地の大学・図書館・文庫所蔵の写本及び版本の目録データ。原本の所在も収録。最新データはオンラインにて検索可能。(無料)
28	大正大学所蔵目録	1968-1994	不明	大正大学図書館が所蔵する、主に昭和43年以降に出版された和漢書・洋書の目録。約12万冊。
29	AURORA on CD-ROM	-1995	年1回	青山学院大学、同大学理工学部部分館、厚木分館、女子短期大学図書館及び学科センターが所蔵する資料の目録。「明治期キリスト教文献目録」を含む。
30	CD-ROM 版文章倶楽部	1916-1929	無し	雑誌「文章倶楽部」の創刊号から終刊号まで(大正5年5月～昭和4年新潮社刊)の全155冊を撮影した電子画像DB。

●どなたでも利用できます。検索結果を持ち帰りたい場合は、フロッピーディスク(3.5)をご持参ください。

●各CD-ROMの内容については、参考調査掛(内線4107)にお問い合わせください。

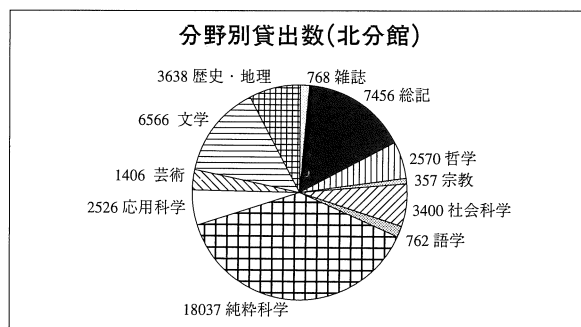
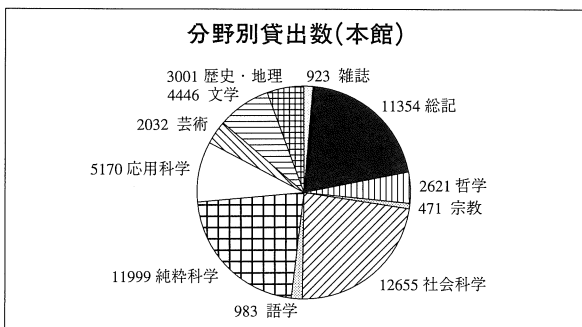
サービス統計 平成6年度

* 附属図書館の主なサービスがどのように利用されているかについて、図表を使って表しました。特に近年非常に重要になってきている図書館相互協力については、部局図書室分も含めて表示しました。

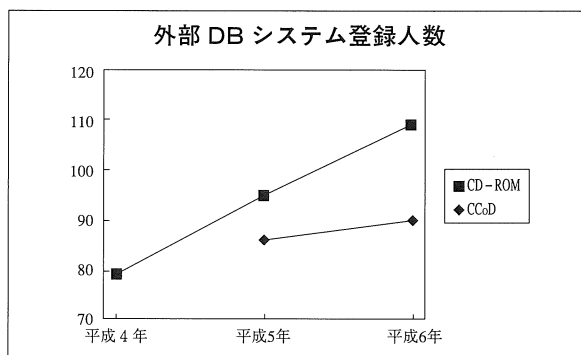
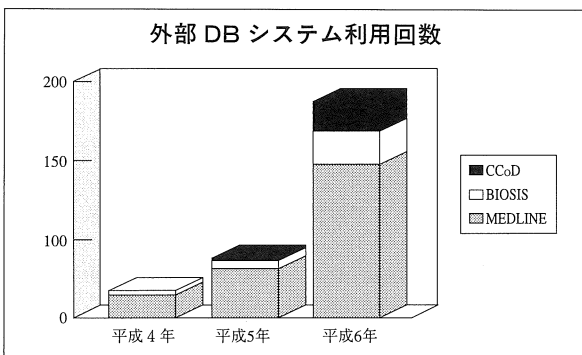
附属図書館利用統計

本 館	(開館 285 日)					北 分 館	(開館 244 日)	
	開架閲覧室	書 庫	参考閲覧室	北方資料室	語学演習室		館 外 貸 出	語学演習室
	貸出冊数	貸出冊数	入室者数	入室者数	利用者数		貸出冊数	利用者数
学 生	39,448	6,810	3,003	664	294	学 生	43,023	793
大 学 院 生	9,012	18,977		361		大 学 院 生	2,418	18
教 官	1,230	11,910		375		教 官	752	1
職 員	2,088	701		217		職 員	1,279	0
学 生 以 外			834		71			
学外利用者	1,444	1,391	488	1,114	17	学外利用者	103	8
合 計	53,222	39,789	4,325	2,731	382	合 計	47,526	817

* 放送大学生への公開に伴い、学外利用者の附属図書館利用が増加しています。



* DDC(十進分類法)による。文庫は総記に含まれる。



* 附属図書館が HINES を通じて提供している 3 つのデータベースサービスの利用統計。

* CCoD は平成5年よりサービス開始。

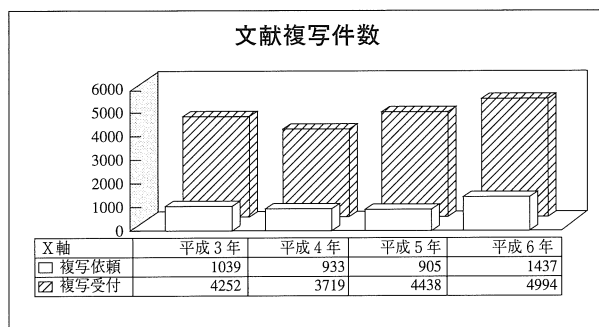
* CD-ROM(MEDLINE+BIOSIS)

HINES 及び電話回線経由の蔵書検索利用統計

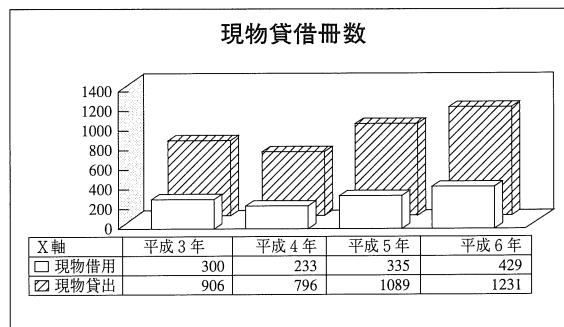
	接 続 回 数	接 続 時 間
年 間 合 計	12,804回	1,014時間48分34秒
1 日 あ た り	約46回	3時間38分14秒
接続 1 回あたり		4分45秒
年間利用日数 279日		

図書館相互協力統計

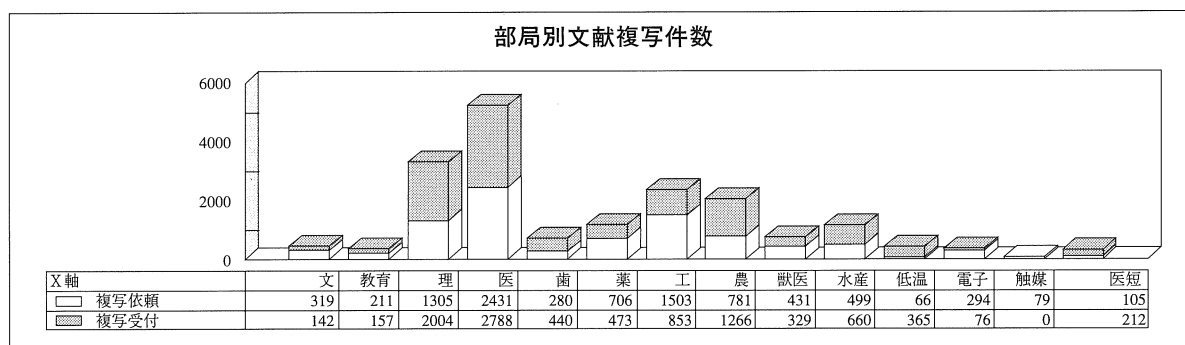
*「図書館相互協力」とは、ひとつの図書館では応じきれない要求を、他の図書館が所蔵する資料の複写や借用によって補うサービスです。北大では常に「受付」・「貸出」が「依頼」・「借用」を大きく超えています。



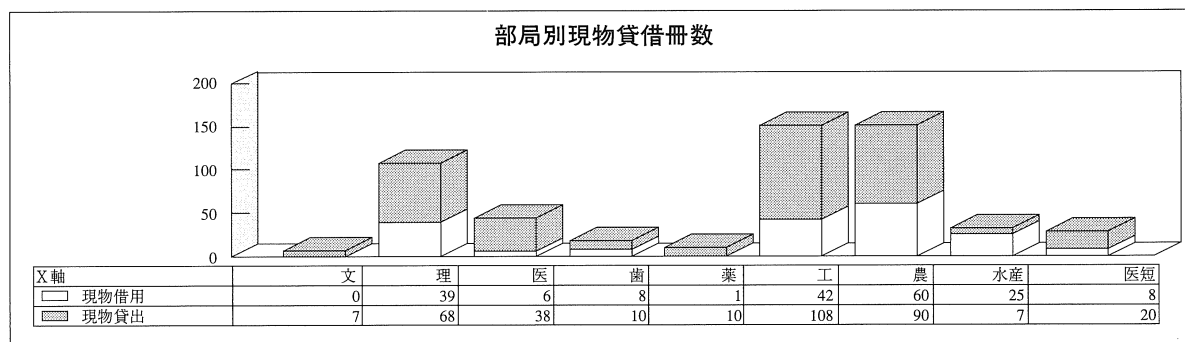
* 部局も含め、相互利用掛で取り扱った件数。



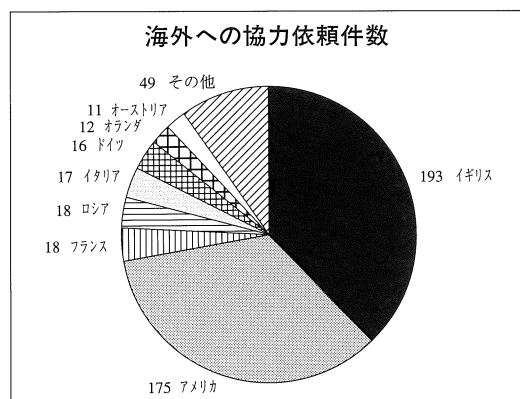
* 部局依頼も含め、相互利用掛で取り扱った冊数。



* 部局図書室が独自に取り扱った件数。取り扱いのあった部局のみ。



* 部局図書室が独自に取り扱った冊数。取り扱いのあった部局のみ。



複写業務実績

	電子複写	マイクロリダ	総 数	申込件数	複写論文数
学内	4,266	971	5,237	299	677
学外	48,590	864	49,454	3,151	4,994
合計	52,856	1,835	54,691	3,450	5,671

* 相互利用掛での職員を介しての処理数。
コピーカードでの複写は含まれていない。

* 参考調査掛から海外へ文献複写、現物貸借を依頼した件数。

貸出頻度順リスト (本館・開架閲覧室)

* 附属図書館開架閲覧室に所属している約 7.1 万冊より、貸出回数の多い図書を抽出。

順位	前回	書 名	著 者・編 者 等	出 版 社	回数	冊数
1	3	銀河英雄伝説 10 巻	田中芳樹	徳間書店	89	10
2	1	ナニワ金融道 6 巻	青木雄二	講談社	66	5
3	—	親指 P の修行時代 上下	松浦理英子	河出書房新社	42	2
4	—	生化学 5 版	E. E. Conn ほか	東京化学同人	35	4
4	—	刑事訴訟法 2 巻	東京リーガルマインド	LEC 東京リーガルマインド	35	2
6	6	ワイルド・スワン 上下	ユン・チアン	講談社	34	2
7	6	会社法 改定版 上中下	LEC 東京リーガルマインド	LEC 東京リーガルマインド	32	2
8	9	生化学 改定 3 版	L. Stryer	バイオメディックス	31	2
9	14	有機化学 4 版 上下	F. A. コットン ほか	培風館	30	3
10	2	有機化学 4 版 上中下	R. T. Morrison ほか	東京化学同人	28	5
10	—	ねじまき鳥クロニクル 上下	村上春樹	新潮社	28	2
12	—	アムリタ 上下	吉本ばなな	福武書店	27	2
13	29	物理化学 4 版 上下	W. J. Moore	東京化学同人	26	4
14	—	たいのおかしら	さくらももこ	集英社	25	1
15	18	大学演習熱学・統計力学	久保亮吾	裳華房	24	2
16	29	物理化学 4 版 上下	G. M. Barrow	共立出版	23	3
16	16	有機化学 5 版 上中下	R. T. Morrison ほか	東京化学同人	23	3
18	10	詳解力学演習	後藤憲一ほか	共立出版	22	3
19	—	債権総論	星野英一ほか	有斐閣	21	2
19	5	事務管理・不当利得・不法行為	星野英一ほか	有斐閣	21	3
19	—	遺伝子とゲノム 上下	M. Singer ほか	東京化学同人	21	2
22	6	X 線回折要論	カリティ	アグネ	20	3
22	35	遺伝子の分子生物学 4 版	J. D. Watson ほか	トッパン	20	2
24	—	タンパク質の分離・分析法	泉美治ほか編	化学同人	19	3
24	—	24 人のビリー・ミリガン	ダニエル・キイス	早川書房	19	2
24	—	刑法 [改訂] 2 巻	LEC 東京リーガルマインド	LEC 東京リーガルマインド	19	2
27	17	基礎物理化学 上下	ムーア	東京化学同人	18	3
27	29	刑事訴訟法	平野龍一	有斐閣	18	1
27	—	現代の刑事法学 上下	編集代表 鈴木茂嗣	有斐閣	18	1
27	29	量子力学 新版 上下	シッフ	吉岡書店	18	2
27	—	五番目のサリー	ダニエル・キイス	早川書房	18	1
27	—	アルジャーノンに花束を 改訂版	ダニエル・キイス	早川書房	18	1
27	—	FBI 心理分析官	ロバート・R・レスラー, トム・シャットマン	岩波書店	18	1
34	—	物理のための数学	和達三樹	岩波書店	17	3
34	39	固体物理学入門 上中下	キッテル	丸善	17	3
34	—	無機化学 2 版 上下	B. E. Douglas	東京化学同人	17	2
34	—	Play the C 上下	林晴比古	日本ソフトバンク	17	2
34	13	ジュラシックパーク 上下	マイケル・クライトン	早川書房	17	2
34	—	ぼくは勉強ができない	山田詠美	新潮社	17	1
34	—	ビリー・ミリガンと 23 の棺 上下	ダニエル・キイス	早川書房	17	2
41	—	統計物理	キッテル	サイエンス社	16	2
41	—	統計熱物理学の基礎 上中下	ライフ	吉岡書店	16	2
41	—	刑法 2 巻	川端博ほか	有斐閣	16	2
41	—	憲法 30 講	中村睦男	青林書院	16	1
41	—	認知科学入門	戸田正直ほか	サイエンス社	16	2
41	—	情報の伝達と物質の動き 2 巻	内田驍, 香川靖雄編	岩波書店	16	2
41	29	物理化学 5 版 上下	バーロー	東京化学同人	16	2
41	39	発生生物学 上中下	スコット・F・ギルバート	トッパン	16	2
41	18	憲法 2 巻	野中俊彦ほか	有斐閣	16	2
41	—	有価証券法	LEC 東京リーガルマインド	LEC 東京リーガルマインド	16	1
41	—	ファザーファッカー	内田春菊	文藝春秋	16	1

貸出頻度順リスト（北分館・開架閲覧室）

* 北分館開架閲覧室に所蔵している約6.3万冊より、貸出回数の多い図書を抽出。

順位	前回	書名	著者・編者等	出版社	回数	冊数
1	3	基礎物理化学 上下	ムーア	東京化学同人	193	20
2	1	有機化学 5版 上中下	R. T. Morrison ほか	東京化学同人	191	20
3	10	分析化学	長島弘三ほか	裳華房	156	10
4	12	分析化学実験 増補新版	日本分析化学会北海道支部	化学同人	115	12
5	7	例解 熱・統計力学演習	戸田盛和	岩波書店	76	6
6	4	演習微分積分	寺田文行ほか	サイエンス社	70	7
7	—	分子細胞生物学 2版	Darnell ほか	東京化学同人	69	10
8	30	大学演習熱学・統計力学	久保亮吾	裳華房	68	7
8	—	大学の基礎化学	喜多英明ほか	学術図書出版社	68	5
10	24	分析化学	太秦康光	産業図書	66	6
11	19	細胞の分子生物学 2版	B. Alberts ほか	教育社	65	8
12	2	地球の歩き方	地球の歩き方編集室	ダイヤモンド・ビク社	63	10
13	—	実験有機合成化学	右田俊彦	裳華房	60	9
14	13	物理化学 上下	P. W. アトキンス	東京化学同人	59	8
15	14	詳解物理学演習 上下	後藤憲一ほか	共立出版	56	8
16	8	例解電磁気学演習	長岡洋介ほか	岩波書店	54	4
16	—	私は別人 上下	シドニィ・シェルダン	アカデミー出版	54	4
18	28	無機化学 2版 上下	B. E. Douglas ほか	東京化学同人	53	7
18	—	定性分析化学 新訂 上中下	高木誠司	南江堂	53	8
20	41	分析化学反応の基礎	日本分析化学会北海道支部	培風館	52	6
21	23	例解力学演習	戸田盛和ほか	岩波書店	49	4
22	—	発生生物学 上中下	スコット・F・ギルバート	トッパン	48	9
23	—	生化学 上下	Lubert Stryer	東京化学同人	46	5
23	22	熱・統計力学	戸田盛和	岩波書店	46	3
23	—	銃口 上下	三浦綾子	小学館	46	2
26	—	ワトソン・組替えDNAの分子生物学 2版	James D. Watson ほか	丸善	45	4
27	14	電波と磁場	長岡洋介	岩波書店	43	4
27	—	薔薇の名前 上下	ウンベルト・エーコ	東京創元社	43	3
29	38	微分積分学：詳説演習	塹江誠夫ほか	培風館	42	3
29	11	力学	戸田盛和	岩波書店	42	4
29	17	憲法 2巻	野中俊彦ほか	有斐閣	42	4
29	6	積分学コンパニオン	外岡慶之助ほか	学術図書出版社	42	5
33	24	やさしい化学熱力学	B. H. メイアン	化学同人	41	5
33	—	メイアン大学の化学 2版 2巻	メイアン	廣川書店	41	7
35	39	解析力学	小出昭一郎	岩波書店	40	4
35	14	物理のための数学	和達三樹	岩波書店	40	4
37	35	分析化学 2巻	中埜邦夫ほか編	丸善	39	4
37	10	分析化学	長島弘三ほか	裳華房	39	4
37	—	定性分析化学 改稿 上中下	高木誠司	南江堂	39	7
40	—	基礎無機化学	F. A. コットンほか	培風館	38	4
41	—	ねじまき鳥クロニクル 2巻	村上春樹	新潮社	37	2
42	—	弾性体と流体	恒藤敏彦	岩波書店	36	5
42	—	配位化学	F. Basolo ほか	化学同人	36	5
42	—	物理化学 [訂正] 上下	越山季一	東海大学出版会	36	5
42	—	陋港に在り 3巻	酒見賢一	新潮社	36	3
46	—	記号論理入門	前原昭二	日本評論社	35	4
47	—	中国近現代史	小島普治ほか	岩波書店	34	4
47	42	物理化学 4版 上下	G. M. Barrow	東京化学同人	34	4
47	33	ワイルド・スワン 上下	ユン・チアン	講談社	34	2
50	19	基本法則と応用	戸田盛和 ほか編	岩波書店	33	4
50	17	例解物理数学演習	和達三樹	岩波書店	33	4

お知らせ

■北大図書目録データベース第2期遡及入力事業計画第4年次(平成6年度)報告

平成3年度から実施しております第2期遡及入力事業5カ年計画第4年次(平成6年度)の入力冊数は以下のとおりです。

平成7年度は30,000冊の入力を予定しております。

1. 第2期遡及入力事業第4年次(平成6年度)入力冊数

部 局	和書入力冊数	洋書入力冊数	入力冊数合計
図書館本館	8,845	8,564	17,409
北分館	3,819	3,026	6,845
文学部	358	0	358
教育学部	2,103	0	2,103
経済学部	231	1,929	2,160
医学部	0	2,617	2,617
薬学部	562	371	933
農学部	1,665	0	1,665
獣医学部	175	374	549
医療短大	1,120	76	1,196
合 計	18,878	16,957	35,835

2. 第2期遡及入力事業第5年次(平成7年度)の入力予定

入力予定: 30,000冊

- 1) 附属図書館所蔵図書 13,000冊
- 2) 文系部局所蔵図書 10,000冊
- 3) 自然系部局所蔵図書 7,000冊

■学内共同利用自然科学系外国雑誌リスト

配置部局名	雑 誌 名	分 野
理 学 部	Ethology	動物行動学
	Fresenius' journal of analytical chemistry	分析化学
	Gene	遺伝子学
	Nuclear physics. Combine Sec. A-B	原子物理学
	Pure and applied chemistry	化学
医 学 部	Cell and tissue research	細胞生物学
	European journal of pharmacology	薬理学
	Life sciences	生命科学
	Neuroscience letters	神経科学
工 学 部	IEEE Transactions. Combine	電子工学
	Journal of organometallic chemistry	有機金属化学
農 学 部	Plasmid	遺伝生物学
水産学部	Analytica chimica acta	化学分析
	Vibrational spectroscopy	化学分析

■北海道大学図書館講演会が開催されました

平成7年10月5日に、図書館情報大学の永田治樹先生による「図書館システムの現状と将来について」及び本学工学部の安住和久先生による「スタンフォード大学の情報環境について」と題する講演会を開催しました。

この講演会では、両先生から、新しい大学図書館システムの概要、デジタル図書館の位置づけ、インタフェースとしての図書館の現状と近未来並びにスタンフォード大学のコンピューティング環境の実例などについてのお話がありました。

本学及び道内国立大学等図書館関係者50名が参加し、講演後の質疑応答では活発に質問が出され、非常に有意義な充実した講演会となりました。



教官著作寄贈図書——平成7.8.1～7.11.30

[本 館]

名誉教授

小 山 昇	裁判と法	信山社	1995
山 崎 岐 男	孤高の科学者 W.C.レントゲン	医療科学社	1995

法学部

瀬 川 信 久	日本の借地	有斐閣	1995
---------	-------	-----	------

ご惠贈、ありがとうございました。

今後とも図書館資料の充実のため、みなさまのご協力をお願いいたします。

謹 告

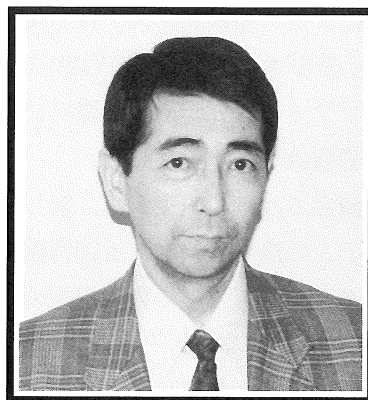
文部事務官

小笠原敏明氏 (享年 47 歳)

附属図書館情報サービス課北分館情報サービス掛長小笠原敏明氏は、平成 7 年 9 月 9 日(土)午後 1 時 59 分、札幌厚生病院において肝不全のため逝去されました。

ここにありし日のお姿を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

同氏は、昭和 41 年 6 月北海道大学庶務部に採用され、文学部、経済学部、附属図書館、医学部を歴任後、昭和 62 年 9 月豊橋技術科学大学教務部図書課学術情報係長に昇任、同大学教務部図書課運用係長を経て、平成 7 年 4 月 1 日北海道大学附属図書館情報サービス課北分館情報サービス掛長に転任となりました。



強い責任感と暖かい思いやりは、私達や後輩の敬愛を集めるところであり、このような前途有為な同僚を失ったことは本当に残念でたまりません。ご本人の無念さにご遺族の悲しみを考えると、察するに余りあるものがあります。

心からご冥福をお祈り申し上げます。

会議 (7.8.1~7.11.30)

【学 外】

○第 28 回国立七大学附属図書館部課長会議並びに第 69 次国立七大学附属図書館協議会

当番校：東北大学

〈平成 7 年 10 月 18 日(水)：部課長会議，10 月 19 日(木)：協議会〉

〈出席者：図書館長 三本木孝，事務部長 遠藤勝久，情報サービス課長 内藤英雄〉

部課長会議

- 協議事項
- ・ネットワーク環境における図書館サービスのあり方について
 - ・CD-ROM 等のネットワークによる情報サービスの実施に伴う経費負担のあり方について
 - ・新たな形態の情報検索サービスの対応について

- ・図書館組織の見直しについて
—「図書館専門職員」の配置について—
- ・図書館を利用するためのコンピュータリテラシーを高める利用者教育について
- ・学内 LAN を利用しての CD-ROM 検索サービスソフトの一元化について
- ・図書館の情報発進機能整備について
- ・書誌，所在情報の遡及入力について
- ・人事交流促進の方策について
- ・図書館職員の情報処理業務の資質について

承合事項

- ・平成 6 年度附属図書館運営費・資料費について
- ・学内 ILL サービスに伴う資料

(図書、文献コピー等)の配送システムの現状について

協 議 会

- 協議事項
- ・図書館の将来構想の検討方策について
 - ・カリキュラムに密着した図書館資料の効果的な収集・選択のあり方について
 - ・図書館利用者教育のあり方について
 - ・WWW 等による学内情報の公開と大学図書館の役割について
 - ・電子図書館時代における図書館の役割について
 - ・学習図書館機能を強化するための方策について
 - ・図書館と大型計算機センター等との協力関係について

○国立大学図書館協議会理事会（平成7年度第3回）

〈平成7年10月31日(火)〉

場所：名古屋大学

〈出席者：図書館長 三本木孝, 事務部長 遠藤勝久, 情報システム課長 清水二郎〉

報告事項

- 1) 事業計画の実施状況について
- 2) 要望書の提出について
- 3) 国立大学図書館公開事業実施委員会報告
- 4) 国立大学図書館協議会賞受賞者選考委員会報告
- 5) 特別委員会報告
 - ・著作権特別委員会報告
 - ・図書館情報システム特別委員会報告
 - (1) 次期電算化システム専門委員会
 - (2) ILL システム専門委員会
 - (3) 目録業務システム専門委員会
- 6) 調査研究班報告
 - ・大学図書館員の育成・確保に関する調査研究班報告
 - ・防災と災害時緊急対策調査研究班報告
- 7) 各地区協議会報告

- 8) 学術審議会（学術情報資料分科会学術情報部会）電子図書館ワーキング・グループ報告
- 9) 国立大学協会学術情報特別委員会報告
- 10) 大学図書館国際協力委員会報告
- 11) 国公立大学図書館協力委員会報告
- 12) 日本図書館協会関連報告
- 13) その他
 - (1) 平成8年度学術情報システム関係概算要求の概要

協議事項

- 1) 第42回総会レビューについて
- 2) 協議会会費の改訂について
- 3) 第42回総会の理事会付託事項について
- 4) 岸本英夫博士博士記念基金の運用について
- 5) G4 FAX の契約について
- 6) 科学研究費補助金の申請について
- 7) 日本複写権センターへの対応策について
- 8) 第43回総会の準備について
- 9) 学術情報センターとの連絡協議について

【学 内】

- 附属図書館将来構想検討小委員会に係る理系図書館委員懇談会 〈平成7年8月3日(木)〉
- 附属図書館将来構想検討小委員会に係る文系図書館委員懇談会 〈平成7年8月8日(火)〉
- 附属図書館将来構想検討小委員会第2回会議 〈平成7年9月28日(木)〉

議 題

- ・附属図書館の将来構想について
- 附属図書館将来構想検討小委員会第3回会議 〈平成7年10月24日(火)〉

議 題

- ・中央図書館新館の骨子案について
- 第161回図書館委員会 〈平成7年10月24日(火)〉

議 題

- ・附属図書館将来構想検討小委員会について

報告事項

- ・学術情報委員会の活動状況について
- ・ケミカルアブストラクツのネットワークサービスのアンケートについて

研修・講習会等(7.8.1~7.11.30)

【学 外】

- 第38回(平成7年度)北海道地区大学図書館職員研究集会<平成7年8月4日(金)>(場所:北海道東海大学札幌校舎)
参加者数:140名
- 平成7年度情報システム統一研修(第15回研修指導者養成コース)<平成7年9月21日(木)~9月28日(木)>(場所:九段合同庁舎,主催:総務庁)
受講者:竹鼻敏治(情報サービス課資料サービス掛)
- 平成7年度学術情報センター・セミナー<前期:平成7年11月6日(月)~12月22日(金),後期:平成8年1月8日(月)~3月15日(金)>(場所,主催:学術情報センター)
受講者:鶴澤和往(情報システム課目録情報掛)
- 平成7年度総合目録データベース実務研修会<平成7年11月13日(月)~12月1日(金)>(場所,主催:学術情報センター)
受講者:岡田潔(情報システム課目録情報掛長)
- 平成7年度大学図書館職員講習会<平成7年11月13日(月)~11月16日(木)>(場所:東京大学,主催:文部省・東京大学)
受講者:岸本一志(情報システム課目録情報掛)

【学 内】

- 平成7年度目録システム講習会(地域講習会)

<平成7年9月20日(水)~9月22日(金)>

受講者:小林真木子(情報サービス課北分館情報サービス掛)

<平成7年9月20日(水),25日(月)~27日(水)>

受講者:川村幸(情報サービス課北分館情報サービス掛),佐藤依理子(情報サービス課資料サービス掛),山家尚子(情報システム課目録情報掛),小坂麻衣子(情報システム課学術情報掛)

- 第19回北海道大学事務職員英語研修「初級コース」<平成7年10月4日(水)~平成8年2月4日(日)>

受講者:吉田亘(情報管理課図書受入掛),中野真弓美(情報システム課目録情報掛)

- 平成7年度北海道大学図書館講演会<平成7年10月5日(木)>

参加者数:50名(地区国立大・高専の職員)

- 第19回北海道大学事務職員英語研修「実用英会話コース」<平成7年10月5日(木)~平成8年2月1日(木)>

受講者:小林真木子(情報サービス課北分館情報サービス掛)

- 第19回北海道大学事務職員英語研修「中級コース」<平成7年10月6日(金)~平成8年1月30日>

受講者:杉田茂樹(情報システム課情報処理掛)

- 平成7年度北海道大学大型計算機センター技術職員研修<平成7年10月25日(水)~10月27日(金)>

受講者:山家尚子(情報システム課目録情報掛),小坂麻衣子(情報システム課学術情報掛)

北海道大学附属図書館報「榆蔭」(ゆいん) 通号94号

ホームページ:WWW(<http://ambitious.lib.hokudai.ac.jp>)

平成7年(1995年)12月1日発行 発行人 附属図書館事務部長 遠藤 勝久

編集事務 鳥屋部順・金子 敏・佐藤清一・佐藤依理子・田中健太郎・中野真弓美・木下 彰・高野直樹・吉田恭子・片桐和子・土田健治・結城憲司・高塚 恵

発行所 北海道大学附属図書館 札幌市北区北8条西5丁目
TEL 011-706-2967, FAX 011-747-2855

印刷所 (株)アイワード